# 第五中学校改築事業 校舎棟実施設計

# ■敷地・計画概要

#### 1 敷地概要

計画地 :長野県上田市上野441-2ほか 20筆

都市計画区域内(区域区分非設定)

防火地域:指定なし 用途地域:指定なし 建厳率:60% 容積率:200% 動地の話:28,813㎡

敷地面積:28, 813㎡

周辺道路:北側市道(1-09伊勢山下郷線) 東側市道(711五中東線)

南側市道(811柳田10号線)

## 2 校舎棟建設概要

延べ面積6,605㎡ (農機具庫、物置含む)建築面積2,735㎡ ( 同上 )構造・階数校舎棟 : 鉄骨造・3階建て<br/>農機具庫・物置: 鉄骨造・平屋建て

## 3 校舎棟外構概要

雨水貯留槽 浸透槽15m×8m

L型擁壁、雨水側溝、

給食搬出入スロープ、舗装ほか

## ■施設整備方針

・生徒が主体的に活動でき、安全でゆとりと潤いのある学習環境を整備し、地域との連携・協働の場となる施設整備を進めます。

#### ■配置計画

## 1 明快な建物配置

- ・北東側に校舎を集約し、体育館とを2階連絡通路で接続することで、移動の少ないシンプルな配置とします。
- ・既存同様、陽当たり良好な南側に校庭とテニスコートを配置します。

## 2 生徒の安全確保

- ・登下校時の生徒の安全性を確保するため、歩車分離のアプローチとします。
- ・誰もが安心して施設を利用できるよう、死角を極力抑え、シンプルな建物形状とします。

#### 3 避難所機能の強化

・災害発生時必要となる防災倉庫やマンホールトイレ、通信回路等を整備し避難所機能の向上を目指します。

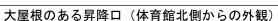
#### 4 維持管理のし易さ

- ・工事期間中の安全確保のため、南側に一時的にメンテナンス出入口を新設します。
- ・建物形状をシンプルにすること、建物外周部にメンテナンス通路を確保することで将来メンテナンスし易くします。

# 5 五中歴史の保存と景観への配慮

・敷地北側の池と周辺植栽、カンカン塚古墳を保存するとともに、周囲の山並みに配慮した外観とします。







(保存)

体育館

(別途工事)

プール棟

(別途工事)

雨水貯留槽

昇降口

搬入口

2023. 5. 19時点

車両出入口

# 1 環境計画

- ① 南面教室は、庇により夏場の日射を抑制し、冬場の日射を取り込むよう出幅を考慮し設置します。
- ② 各室に採光、通風をとりやすく、良好な学習環境を確保するため、中庭を計画します。
- ③ 性能、施工性、経済性を考慮し、断熱サッシ及びLow-Eペアガラスを採用します。
- ④ 太陽光発電により、自然エネルギーの活用を計画します。
- ⑤ 内装に木を利用した温かみのある空間とします。

## 2 省エネルギー計画

- ⑥ LED照明や人感センサーの導入により、省エネを推進します。
- ⑦ 冷暖房運転時のエネルギーコスト縮減のため、全熱交換型換気扇を必要な居室に設置します。

#### 3 防災計画

- ⑧ 太陽光発電は、通常時だけでなく非常時にも電力を供給できるよう計画します。
- ⑨ 災害時等の緊急用の水源として、受水槽を活用できる計画とします。

#### 4 設備計画

・情報通信設備:GIGAスクール構想実現のため、構内LAN (WiFi) の整備、普通・特別支援教室に大型モニター、

特別教室・多目的室3にプロジェクター型電子黒板を設置します。

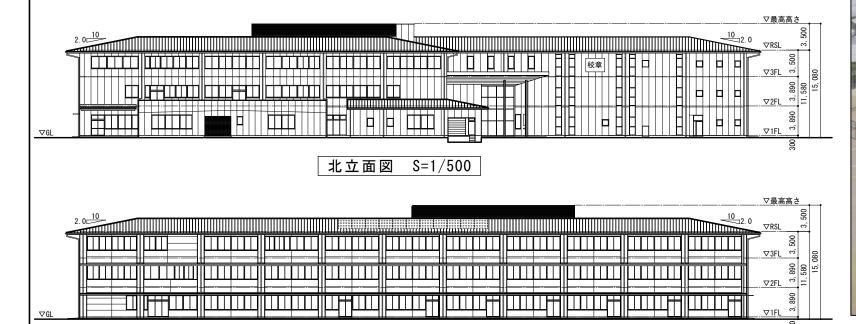
・冷暖房設備 : 将来の更新を含めた経済性を考慮し、電気式マルチエアコンを主とした計画とします。

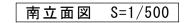
・給湯設備 :災害時利用を想定し、調理室はLPガス給湯器とし、利用時水量の多い特別支援教室のキッチン等は、

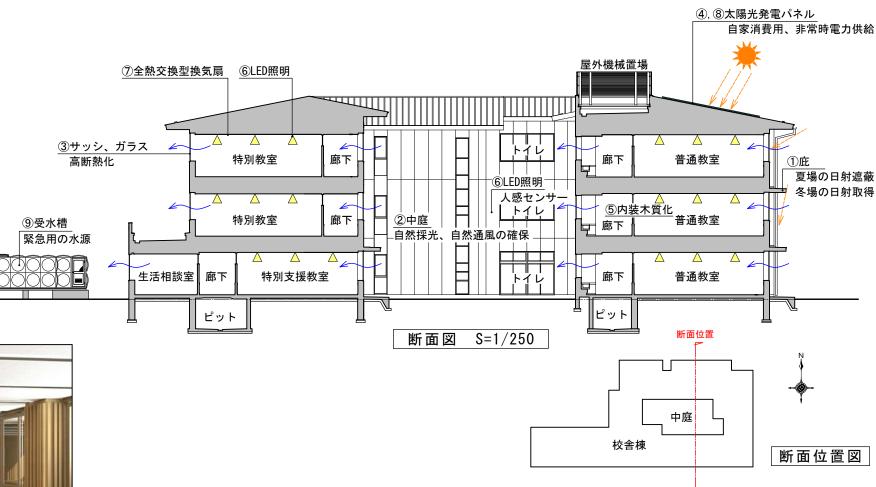
都市ガス給湯器を設置します。



木質化した壁面と電子黒板のある多目的室3









中庭のあるコンパクトな校舎(南東からの鳥瞰図)

